

## F.Y 記

コース:

3日目：穂高岳山荘 5:30→涸沢小屋 8:00/ 8:20→横尾 11:00/10:45→徳沢  
12:00/12:20→明神橋 13:20/13:30→岳沢湿原 14:10→上高地 BT14:40



上高地に着いた時は土砂降り  
槍ヶ岳に方面、槍沢から先は通行禁止に



2時間歩いて徳沢に着く頃にはお青れてきた。  
翌日以降は天気予報も◎ 予定どおり穂高  
岳山荘までは行こう。



夕方、徳澤園の売店&レストランへ散歩  
右手方面に行くと長堀山経由で蝶ヶ岳



翌朝は朝食を弁当に替えてもらって横尾で食べる(中華ちまき)

横尾大橋を渡ってもしばらく平坦な道が続いた。雨のち晴れ、衣服調整はマイペースで。

横尾の山岳警備隊の揭示。  
身が引き締まる…

登山届はヤママップで。  
家族には行先メールとヤマ  
マップの見守り機能で。

**山岳遭難発生状況**

| 件数  | 負傷  | 行方不明 | 死亡 | 無事救出 |
|-----|-----|------|----|------|
| 24件 | 12人 | 0人   | 3人 | 10人  |

(7/17 ~ 8/5 まで)

**夏の登山の注意点**

- 熱中症に注意! → 乾燥した山、通風機は少  
汗で脱水も危険!
- 早出早着を心掛ける。午後には天候の不確定。  
急な大雨、雷雨。
- 無理な計画は立てない。いつかには余裕をもて  
避難をせよ。



山を汚さない!  
人に迷惑をかけない!  
熊害に気をつける!

熊や山猫が  
よく出没しています。

熊や山猫の  
手紙登山

北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会



沢沿いの道は長かった  
ようやく涸沢カールがお目見え



涸沢小屋の方へ



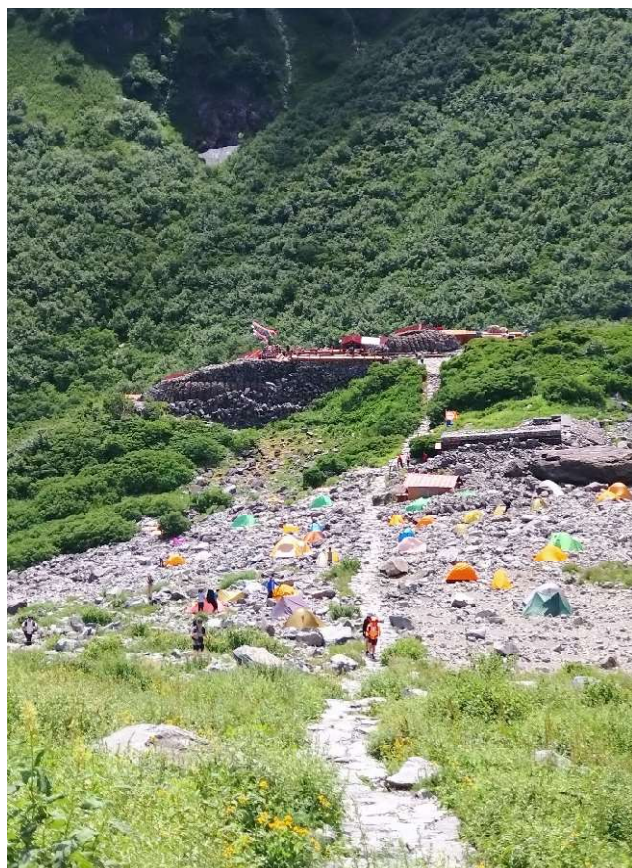
今回通して登山道には雪はなかった



上の涸沢小屋まで登って豚丼ランチ  
ヘルメットを借りる 5日間@1000円



登山再開してしばらく岩の道  
人が少なくなり、涸沢ヒュッテも小さい



涸沢ヒュッテ・テント場

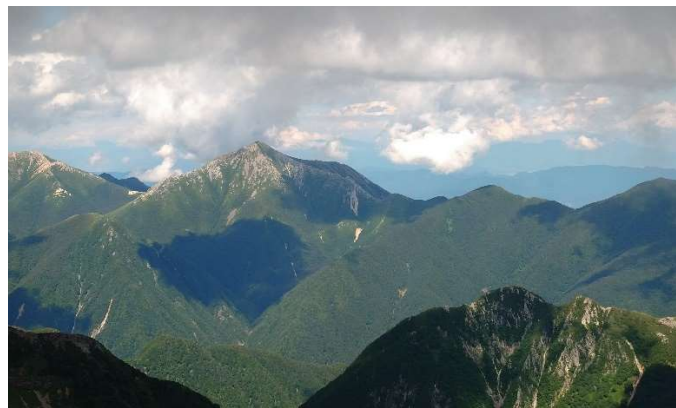
## ザイデングラードの取付口へ向かう



一部狭くなっている  
岩場も一歩ずつ。  
昨秋の谷川岳の時  
より怖くなかった



ザイデングラートを仰ぐ。(帰路撮影)  
青・白・緑のコントラスト  
緑の中から人影が見える



きつい登りも振り返ると、常念岳～蝶ヶ岳  
先月ツアーで行ったばかりなので  
違った角度で見られて嬉しい



ようやく「ホタカまで 20 分」の表示

同年代の登山者も進みが同じくらいで  
「お先にどうぞ」と互いに譲り合いの繰り返し（笑）

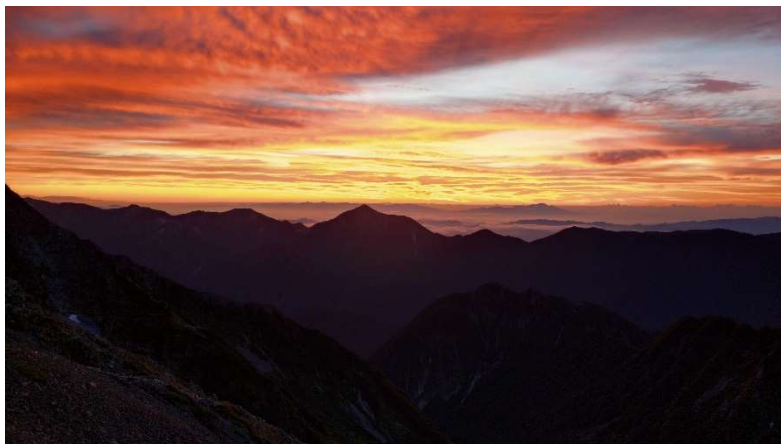
★入会 2 年目の夏山でしたが、これまでの経験や学びがあったからこそチャレンジできました☆☆



山荘に到着。  
この壁を越え 200m位登れば奥穂高山頂に行けるが…



同室の人からは登頂を勧められたが翌朝自分の体調と余裕度を考え山荘から下山 涸沢小屋までのトラバース 周辺は特に落石の危険あり



標高 2900mの夕景



穂高岳山荘の夕食後、診療所（岐阜大）の美人の医大生が高山病のミニ講座をしてくれて盛り上がった。



帰り川原周に下りてきたが 明神橋～河童橋間で熊出没のため通行止めのアクシデント。対岸の探勝路に回り込んで 早歩きしてなんとか予約しておいたバスに間に合った。最後まで何が起きるかわかりませんね。 (以 上)